

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月25日

計画の名称	いなべ市における総合的な汚水処理対策の推進												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	
交付対象	いなべ市												
計画の目標	いなべ市では、経費削減を行うなか、農業集落排水処理施設の維持管理費が課題となっている。そこで、経費削減と将来にわたる良好な住環境の向上を計画するために、下水道の幹線管渠の余裕率を確保でき、接続が比較的容易な貝野川右岸及び東貝野、十社南部の3区域を農業集落排水区域から公共下水道区域への推進を行う目標である。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	435	A	435	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年度当初	令和4年度末	令和6年度末
1	貝野川右岸、東貝野区域について、令和2年度整備率0%を令和6年度には100%に増加			
	要素事業の整備済み面積から要素事業の整備面積にて整備率を算出する。	0%	37%	100%
	貝野川右岸・東貝野区域整備率＝整備済み面積/整備面積			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	いなべ市	直接	いなべ市	管渠（ 汚水）	新設	北勢西部第二処理分区(貝 野川右岸・東貝野)管路整 備事業(未普及解消)	管路整備 開削 L=3,650m	いなべ市	■	■	■	■	■	385		-	
	A07-002	下水道	一般	いなべ市	直接	いなべ市	-	-	効率的な事業実施のため の基本的な計画検討業務	基本的な計画検討資料作成一 式	いなべ市			■	■	■	30		-	
	A07-003	下水道	一般	いなべ市	直接	いなべ市	管渠（ 汚水）	新設	北勢西部第二処理分区（ 十社南部）管路整備事業 （未普及解消）	詳細設計業務一式	いなべ市					■	20		-	
											小計							435		
											合計							435		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

いなべ市において、目標の達成状況や課題の分析を実施。

事後評価の実施時期

令和7年11月

公表の方法

いなべ市ホームページで公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

貝野川右岸及び東貝野処理施設について、整備率100%を達成し、維持管理費の削減及び将来にわたる住環境の向上を達成することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

いなべ市下水道事業計画に基づき、国庫補助等を活用しながら、維持管理費削減及び汚水処理の広域化のための農業集落排水処理施設の統合を進めていく。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	貝野川右岸・東貝野区域整備率 = 整備済み面積 / 整備面積		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	